

Psa

Chapter 52

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיַּגֵּד	הָאֶדְמוּי	דְּאֶגְגַּי	וּבָבוֹא	לְדָוִד׃	מִשְׁכִּיל	לְמַנְצֵחַ	1		
そして-告げた	エドム-人-の	ドエグ-が	来た-とき	ダビデ-の	教訓-の	指揮者-のために			
H5046	H0130	H1673	H0935	H1732	H4905	H5329			
תִּתְהַלַּל	מַה־	אַחִימֵלֵךְ׃	בֵּית	אֶל־	דָּוִד	בָּא	לוֹ	וַיֹּאמֶר	לְשָׁאוּל
誇る-のか	なぜ	アヒメレク-の	家	～へ	ダビデ-が	来た	彼-に	そして-言った	サウル-に
H4100	H0288			H0413	H1732	H0935		H0559	H7586
				הַיּוֹם׃	כָּל־	אֵל	חֶסֶד	הַגִּבּוֹר	בְּרָעָה
				絶えない	一日-中	神-の	恵み-は	勇士-よ	悪-を
				H3117	H3605	H0410		H1368	

聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデのマスキールの歌。これはエドムびとドエグがサウルにきて、「ダビデはアヒメレクの家に来た」と告げたときにダビデがよんだもの 力ある者よ、何ゆえあなたは神を敬う人に与えた災について誇るのか。あなたはひねもす人を滅ぼすことをたくらむ。

רָמִיָּה׃	עָשָׂה	מְלֻטָּשׁ	כְּתֵּנֶר	לְשׁוֹנְךָ	תִּתְחַשֵּׁב	הַחַיִּת	2
欺き-を	行う	磨かれた	剃刀-の-ように	お前-の-舌-は	たくらむ	滅び-を	
		H3913	H8593	H3956	H2803	H1942	

虚偽を行う者よ、あなたの舌は鋭いかみそりのようだ。

סְלָה׃	צַדִּיק	מִדְּבַר	אִשְׁקֶר	מֵטוֹב	רָע	אֶתְחַבֵּת	3
セラ	義-を	語る-こと-よりも	偽り-を	善-よりも	悪-を	愛した	
H5542	H6664	H1696	H8267			H0157	

あなたは善よりも悪を好み、まことを語るよりも偽りを語ることを好む。[セラ]

מִרְמָה׃	לְשׁוֹן	כָּלֵעַ	דְּבָרַי־	כָּל־	אֶתְחַבֵּת	4
欺き-の	舌-よ	破滅-の	言葉-を	すべて-の	愛した	
H4820	H3956	H1105	H1697	H3605	H0157	

欺きの舌よ、あなたはすべての滅ぼす言葉を好む。

וַיִּשְׁרֹשֶׁץ	מֵאֵהָל	וַיִּסְחַתֵּן	יַחֲתֵן	לְנֶצַח	יִתְצַן	אֵל־	גַּם־	5
そして-根-を-お前の	天幕-から	そして-引き抜く	捨てる	永遠-に	引き倒す	神-もまた	それゆえ	
H8327	H0168	H5255	H2846	H5331	H5422	H0410	H1571	
					סְלָה׃	חַיִּים	מֵאֲרֶץ	
					セラ	生ける-者-の	地-から	
					H5542		H0776	

しかし神はとこしえにあなたを砕き、あなたを捕えて、その天幕から引き離し、生ける者の地から、あなたの根を絶やされる。[セラ]

יִשְׁחַקוּ׃	וְעַלְיוֹ	וַיִּירָאוּ	צְדִיקִים	וַיִּרְאוּ	6
笑う	そして-彼-に-ついて	そして-置れる	正しい-者-が	そして-見る	
H7832		H3372	H6662	H7200	

正しい者はこれを見て恐れ、彼を笑って言うであろう、

וַיִּבְטַח מֵעוֹזוֹ אֱלֹהִים יָשִׁים לֹא הַזָּכָר הִנֵּה 7
 そして-信頼-した その-砦-と-して 神-を 置か-なかった 置か-なかった この-人-は 見よ
[H0982](#) [H4581](#) [H0430](#) [H3808](#) [H1397](#) [H2009](#)

בְּרָב עֲשָׂרוֹ יָעוֹ בְּהַתָּוָה:
 多く-の 富-を 強めた その-悪意-で
[H7230](#) [H6239](#) [H5810](#) [H1942](#)

「神をおのが避け所とせず、その富の豊かなるを頼み、その宝に寄り頼む人を見よ」と。

וַיֵּאָמֶר כִּזְמַת אֱלֹהִים בְּבַיִת רֵעֵנִי כִּזְמַת 8
 しかし-私-は オリーブ-の-木-の-ように 青々とした 家-に-ある 神-の 信頼-する 恵み-を
[H0589](#) [H2132](#) [H0430](#) [H0982](#)

אֱלֹהִים עוֹלָם וָעַד:
 神-の 永遠-に そして-とこしえに
[H0430](#) [H5769](#) [H5703](#)

しかし、わたしは神の家にある緑のオリーブの木のような。わたしは世々かぎりなく神のいつくしみを頼む。

כִּי שְׁמִיךָ וְאַתָּה עָשִׂיתָ כִּי לְעוֹלָם אֲדַרְךָ 9
 なぜなら あなた-の-御名-を そして-待ち望む 行って-くださった なぜなら 永遠-に 感謝-する
[H8034](#) [H3034](#) [H5769](#)

חֲסִידֶיךָ נֶגְדְךָ טוֹב
 忠実な-者-の-あなた-の 前-で 良い-から
[H2623](#) [H5048](#)

あなたがこの事をなされたので、わたしはとこしえに、あなたに感謝し、聖徒の前であなたのみ名をふれ示そう。これはよいことだからである。